

2016 年度 小委員会活動成果報告

(2017 年 2 月 10 日作成)

小委員会名	伝統的木造建築物設計例整備小委員会	主 査 名：大橋好光 就任年月：2016 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (木質構造運営委員会)	委員長名：緑川光正 主 査 名：五十田博
設 置 期 間	2016 年 4 月 ～ 2019 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	『限界耐力計算による伝統的木造建築物構造計算指針』を補追する形で設計法を作成する。いくつかの建物タイプを設定して、具体的な設計例を整備する。 ・初年度：「住宅タイプ 1」の設計例をまとめる。 ・2 年度：「住宅タイプ 2」「社寺タイプ 1」の設計例をまとめる。 ・3 年度：「社寺タイプ 2」の設計例をまとめる。以上の設計例を「設計事例集」としてまとめる。	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：大橋好光 (東京都市大学) 幹事：中尾方人 (横浜国立大学) 藤野栄一 (職業能力開発総合大学校) 委員：河合直人 (工学院大学)、軽部正彦 (森林総合研究所)、坂田弘安 (東京工業大学)、 荘所直哉 (明石工業高等専門学校)、北守顕久 (京都大学)、戸田正彦 (北海道林産試験場)、 山崎義弘 (東京工業大学)、楠寿博 (竹中工務店)、山田耕司 (豊田工業高等専門学校)、 佐藤弘美 (東京大学)、宮本慎宏 (香川大学)、宇都宮直樹 (近畿職業能力開発大学校)	
設置 WG (WG 名：目的)	設計例作成 WG：設計例の詳細を検討する。	
2016 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：-

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	8 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 設計例を作成するに際して、対象建物を決定し、作業を開始した。 2. 「限界耐力計算による伝統的木造建築物構造計算指針」に追補する接合部等の設計法の確認を行った。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 特になし